

## 編集後記

学生の頃に、まさか自分がダイヤモンドを作るように（そして、相当の枚数を叩き割ることに）なろうとは、全く想像していませんでした。勿論、今の境遇が不満だといっているわけではありませんし、これまでご指導いただいた皆様には心より感謝しております。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

一方、学術雑誌の編集委員や学会のプログラム委員など「大変な作業で、小職のような者には縁遠いおはなし」と思っていました。しかし、人口減少の折り、小職のような者にもそういったおはなしがまいります。自身に経験がない事柄について意見を求められる機会もあり、内心冷や汗をかきながら精一杯お手伝いをさせていただいています。必然的に、面識の有無に関わらず相談させていただく機会が増え、「あれはいわなくてもよかったかな」「ちゃんと意図が伝わったかな」などと、しばしば思います。私のなげない言動で、気分を害された方、何卒ご容赦ください。

悪意はございません。この場を借りて深くお詫び申し上げます。

以上のとおり、予測は容易ではないと思います。人間万事塞翁が馬と申しますが、仕事や私生活などについての10年位前の私の予想はほとんどいいほど外れました。それはそれで面白いことも多いのですが、10年先を見通すことは本当に難しいことだと常々思います。しかしながら、これは外れてくれたらと思いましたが、最近発せられたIPCCの報告書は厳しいものと思いますし、環境・エネルギー問題や人口減少などの難題は放っておけば深刻化するばかりと予想します。一朝一夕で解決するわけでもないでしょうから、長期的に着実に取り組まねばならないと感じます。おのずと、色々と予測をしなくてはなりません。それには、自身の専門分野は然ることながら、所謂、教養が必要と今更ながら痛感します。これを10年前に気づいていれば、と、多分10年後も思うことがあること間違いなし。皆さま、今後とも宜しく願い申し上げます。（山田英明）

### プラズマ・核融合学会役員

会 長	二宮 博正	副 会 長	斧 高一(推薦委員長：研究助成)	小森 彰夫(推薦委員長：学会賞)
常務理事	室賀 健夫(総務委員長)			
理 事	安藤 晃(企画委員長)	石原 修(研究部会連絡委員長)	上杉 喜彦(支部・地区研究連絡会委員長)	
	甲斐 俊也(財務委員長)	草間 義紀	佐々木浩一	
	清水 克祐	白神 宏之	白谷 正治(年会運営委員長)	
	豊田 浩孝	永津 雅章(広報委員長)	福山 淳	
	堀池 寛	米田 仁紀(編集委員長)		
監 事	市村 真	中澤 一郎		

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：米田仁紀(電通大) 副委員長：豊田浩孝(名大)

エディタ：安藤 晃(東北大)、坂本瑞樹(筑波大)、中村祐司(京大)、長友英夫(阪大)、小西哲之(京大)、佐々木浩一(北大)

編集委員：石田 學(JAXA)、井 通暁(東大)、岩本晃史(核融合研)、内田儀一郎(阪大)、浦野 創(原子力機構)、大場恭子(東工大)、落合謙太郎(原子力機構)、笠田竜太(京大)、梶村好宏(明石高専)、糟谷直宏(九大)、佐々木 明(原子力機構)、柴田裕実(阪大)、清水一男(静岡大)、城崎知至(広島大)、鈴木達也(長岡技科大)、高橋和生(京都工繊大)、徳沢季彦(核融合研)、成嶋吉朗(核融合研)、長谷川 純(東工大)、長谷川裕記(核融合研)、林 信哉(九大)、菱沼良光(核融合研)、古川 勝(鳥取大)、増井博一(九工大)、松浦寛人(大阪府立大)、籾内俊毅(阪大)、山田英明(産総研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第90巻第6号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

印刷 株式会社荒川印刷

一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

2014年(平成26年)6月25日

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,300円(税別)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。